

# 認知症対策の充実へ

専門医療機関訪れ意見交換

## 診療や支援のあり方など探る

川 奈 神 党  
団 議 県

公明党神奈川県議団  
(藤井深介団長)は先  
ごろ、さいたま市にあ  
る埼玉精神神経センタ  
ー(丸木雄一センター  
長)を視察し、認知症  
対策のあり方などに  
いて担当職員と意見を  
交わした。

同センターでは今年  
4月、厚生労働省が全  
国150カ所に整備を  
進めている認知症の専  
門医療機関「認知症疾  
患医療センター」を施  
設内に開設。認知症を  
早期に診断確定し、適  
切な専門医療を提供す  
るとともに、地域の  
医療機関や  
介護施設関  
係者との連  
携、市民へ  
の普及・啓  
発、関係者  
への研修事  
業を行って  
いる。



この中  
で、丸木センター長は  
「認知症治療は早けれ  
ば早いほど効果も大き  
い」として、「早期発  
見のためには、もの忘  
れ外来の整備・充実が  
必要だ」と強調。また、  
かかりつけ医と専門医  
との連携や、地域包括  
支援センターなど関係  
機関とのネットワーク  
づくりの重要性を指摘  
した。

この中  
で、丸木センター長は  
「認知症治療は早けれ  
ば早いほど効果も大き  
い」として、「早期発  
見のためには、もの忘  
れ外来の整備・充実が  
必要だ」と強調。また、  
かかりつけ医と専門医  
との連携や、地域包括  
支援センターなど関係  
機関とのネットワーク  
づくりの重要性を指摘  
した。

この中  
で、丸木センター長は  
「認知症治療は早けれ  
ば早いほど効果も大き  
い」として、「早期発  
見のためには、もの忘  
れ外来の整備・充実が  
必要だ」と強調。また、  
かかりつけ医と専門医  
との連携や、地域包括  
支援センターなど関係  
機関とのネットワーク  
づくりの重要性を指摘  
した。

この中  
で、丸木センター長は  
「認知症治療は早けれ  
ば早いほど効果も大き  
い」として、「早期発  
見のためには、もの忘  
れ外来の整備・充実が  
必要だ」と強調。また、  
かかりつけ医と専門医  
との連携や、地域包括  
支援センターなど関係  
機関とのネットワーク  
づくりの重要性を指摘  
した。